

特別養護老人ホーム八流荘

基本理念

土佐厚生会は、会是である「愛情」「奉仕」「連帯」を基本理念とし、福祉サービスを利用される障がい者や高齢者に対して、個人の尊厳を旨とし、利用者の希望、置かれている環境、年齢および心身の状況等に応じた多様なサービスを提供することにより、これらの人々が住み慣れた地域で社会の一員として自立した日常生活を営めるよう、また、社会、経済、文化、その他あらゆる分野での活動に参加できるよう支援を行うものとします。

目標

スローガン…「連携して作る安心の輪」

職員の安心 ご利用者の安心 ご家族の安心 経営の安心

事業計画

全職員が土佐厚生会の基本理念に則り、スローガンに対して各部署、フロアで目標を設定し、その目標を基に自己目標を掲げ実践します。半期ごとに自己評価及び各部署・フロアでの意見交換を行うと共に、全体会での評価を行い目標達成に向け努めます。

1 各部署の目標

< 相談・介護支援専門員・管理栄養士 >

- ・看取りを軌道に乗せる

各関係機関、部署間との連携を図り、情報の共有ができる職場づくりに努めます。

< 看護・機能訓練 >

- ・他部署との連携を図りながら勉強会を開催し、職員の意識改革、サービスの質の向上に努めます。

< 介護：新館 >

- ・「一人一人を大切に」「一日一日を大切に」ご利用者が、安心して暮らすことができるように、「職員のチームワークを大切に」心に寄り添った介護に努めます。

< 介護：本館 >

- ・「ほっとするもう一つのわが家」ご利用者に「安全」「安心」「楽しく」暮らせるように「いつもご利用者に明るい笑顔」で接します。

< 事務所 >

- ・「楽しい職場づくり」向上心を持って業務に取り組み、問題や課題に気づく力を身に付け、チームワークの強化を図ります。

< 地域や関係機関等との繋がり >

- ・地域住民との結びを大切に、行政や、医療機関、その他の関係機関との連携を強化し、地域の福祉ニーズに応えられるように努めます。

< 経営管理 >

1. 利用者稼働率 95%以上の確保に努めます。
2. 利用者に快適に生活していただくために、トイレ誘導、巡回を工夫し、紙オムツの使用量を 10%削減します。